

圧倒的クオリティで学校改革を総括します 「吉村先生×ヒューマンリンク」コラボセミナー

「学内にない新しい視点」から学校改革の総括をしませんか。そして、来年度にさらなる革新(現状突破)をしましょう。吉村先生のお話には、「勇気とアイデア」が満載です。
一特に、『教員組織マネジメント』『生徒募集』の2点を中心に総括しますー

吉村先生は、現在常葉学園橘中学高等学校の校長です。生徒募集は就任1～2年で V 字回復(近年実績)。学校全体教員の指導力は就任3～5年で革新(現在進行中)。注目ポイントの一つに、進学成果が出る前に、生徒募集に驚きの変化があらわれていることがあげられます。(当然、外部模試や学校の雰囲気についても、格段に良くなっています。)

通常、学校改革の経緯を、①進学実績向上→②受験生やその保護者の認知度アップ→③生徒募集の成果向上、という流れをイメージされたいと思います。進学実績を足掛かりとして学校が変わったということを地元地域から認知され、受験者入学者が増える。

つまり、募集の成果は 3～5 年後になります。が、吉村校長の場合は就任して1年目や2年目で「③生徒募集の成果向上」が実現しているのです。すなわちこれは校長自身や学内が変化したことによって、その元気を与える実践や思いが学内だけでなく学外へも短期間に波及したことを意味しているのです。なぜこのようなことが実現しているのでしょうか。とりわけ革新的で特有な取り組みを想像されるかもしれませんが、むしろその反対です。現有教員を信頼し、むしろ教員の本気にのっとった活動を展開されています。先生方が喜々と動いておられるのです。この教員の本気に基づいた取り組みの中に、魅力的な何かが隠れているとヒューマンリンクでは思うのです。このことを明らかにすべく、吉村先生には、その理念と実践を細かく具体的にご紹介いただきます。皆様には、吉村先生の具体的なお話から「自校でもすぐに実践できるであろう」「他では聞けない」学校改革の『この隠れた成功要因』を本セミナーにて感じていただきたいと思います。

主催:株式会社ヒューマン・リンク
電話 075-212-7015
FAX075-212-7016
京都市中京区泉正寺 328
「プログヒューマンリンク」
「ヒューマンリンク HP」
更新中。

| | |
|---|--|
| ■吉村先生 キーワード 自分のカラーを前面に出さず校風の継承、外部からの招へいではなく生え抜き、教員から好かれる教員(率先垂範型)、万人に勇気を与える文武両道の理念、お考えが明確で力強い、できるなら今すぐ担任など一般教員に戻りたいという根っからの教員 | ■学校長 吉村耕司先生(常葉学園橘中学校・高等学校)のすごいところ ・高校入学者数 V 字回復 393 名(H18)⇒265 名(H20)⇒360 名(H22) (吉村先生は H21 に校長に就任された) ・『検討の時間はほどほどに、実践に移す』すごいのは、左記の「検討～決定」までのプロセス(システム)を明確化(明文化)し、それが教職員にいとも簡単に受け入れられていること。 ・「大事なことは、通常10年、最低でも5年は続けることだね。」と就任時に示し、通常改革して数年で疲れるところを逆にモチベーションを一段階押し上げていること。 ・通常はなかなか教職員にいけない「入学者減による学校の窮状」や「生徒を伸ばす授業力があまりにも不足していること」などをさらりと言ってしまうわれていること。 ・教職員にこれまでに提供した数々の資料や発言内容(上記内容に関連する内容)は他校に類をみないこと。本セミナーでは、このありのままの資料を参考資料として提供します。 ・それでいて学校現場が格段に明るくなっていること。そして、われわれが通常考える常識を打ち破るかのように新しい実践を学校全体で取り組まれていること。 ・『建学の精神⇒教育理念⇒教育目的⇒教育目標⇒各テーマの実践内容』が明確化(体系化・数値化)され、この実践とチェックアクションが教員自らの手で遂行されていること。PDCA は大事なことでどの学校でも認識されているが、現場教員が自ら懸命に取り組んでいる例は極めて珍しい。この『目標・計画策定資料』についても学校で実際に使われているものを提供することをお許しいただきました。皆様のご参加をお待ちしています。 |
| ■セミナープログラム 第1部 『教員が喜々と取り組んだ学校改革の記録』 講師:学校長 吉村耕司 先生 (常葉学園橘中学校・高等学校) 第2部 『教員組織20のツボ』 組織運営チェックシートの初公開! 講師:ヒューマンリンク 稲葉人司 | |

| | | |
|----|--|--------------------------------|
| | 名古屋 | 東京 |
| 日時 | 平成 24 年 2 月 17 日(金) 13:30～17:00 | 平成 24 年 3 月 9 日(金) 13:30～17:00 |
| 会場 | 愛鉄連厚生年金基金会館(名古屋駅隣駅から徒歩) | アルカディア市ヶ谷(JR線、地下鉄線「市ヶ谷」駅) |
| 費用 | お一人様につき、1万円(税込)。セミナー当日にご持参下さい。 | |
| 締切 | 開催の2日前までに以下の「FAX 申込書」をご返信下さい。参加確認書を送付します。 ご事情ございましたら、弊社までご相談ください。 | |

★お願い・・・本セミナーは、参加ご希望が多くなる見込みです。お席に限りがございますので、早めにお申し込み下さい。

【吉村先生×ヒューマンリンクコラボセミナー FAX申込書】
<参加される会場に必ず 印 をお付け下さい>
☐名古屋(2/17 金) ☐東京(3/9 金)

本申込書は FAX にて
0120-075-347 までご送付下さい

| | | | |
|------|------|-------|-----|
| 学校名 | | | |
| 住所 | (〒) | | |
| 電話 | | ファックス | |
| 参加者1 | 役職; | 参加者3 | 役職; |
| 参加者2 | 役職; | 参加者4 | 役職; |